

高 同窓会だより

編集・発行/岐阜県立本巣松陽高等学校同窓会事務局

〒501-0407 岐阜県本巣市仏生寺 859-1 TEL (058) 324-1201 FAX (058) 323-0651

ホームページ <http://www.motosu-dousoukai.org/>

第 48 号

卒業生総数 31,369 人

本巣中学校	2,571 人
本巣高等女学校	2,592 人
併設中学校	682 人
本巣高等学校	21,299 人
本巣松陽高等学校	4,225 人

(令和2年3月1日現在)

校史に刻む百周年の幕開け

同窓会長 川瀬 善 忠 (昭40年卒)



平成27(2015)年の6月に百周年記念事業実行委員会を立ち上げ、5年が経ちました。当時の同窓会事務局局長で、今は亡き廣瀬勝己先生の熱きコーディネートのおかげで、念の年の幕開けです。記念式典まで半年となり、準備も最終段階に入りました。総務・広報・事業・式典・財務・記念誌の六委員会を基軸にした各提案を、16回にわたる実行委員会(令和2年1月現在)で協議し、綿密な準備を推進してきました。母校においても「もっと素敵なハンドレット」をキヤッチフレーズに、百周年部の先生方を中

き、年代を超え、各界で活躍中の同窓の仲間を集めた実行委員会が、着々と活動を展開してきました。令和2年となり、いよいよ学校創立百周年記念の年の幕開けです。記念式典まで半年となり、準備も最終段階に入りました。総務・広報・事業・式典・財務・記念誌の六委員会を基軸にした各提案を、16回にわたる実行委員会(令和2年1月現在)で協議し、綿密な準備を推進してきました。母校においても「もっと素敵なハンドレット」をキヤッチフレーズに、百周年部の先生方を中

「ふるさと教育」

名誉会長(校長) 大矢 晋



令和元年度から、本校は「ふるさと教育」の研究指定を県教育委員会から受けました。これは、生徒が地域の魅力を知り、地域と密着した課題を発見・解決する探究的な学びを進めることにより、故郷への誇りや愛着を育むとともに、プレゼン能力を高めて新大学入試に対応できるようにすることを目的としています。本校では、2年生全員が3、4名の班に分かれて研究テーマを定め、それぞれの探究の成果をプレゼンする学習を進めています。

令和3年度からの校舎新築工事に先立つ地質ボーリング調査で、地下8mから大きな丸石がゴロゴロ出てきました。ある班がこれに着目し、その理由を探究することにしました。本校

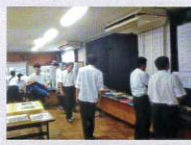
心に、現役生徒が積極的に参画する百周年になるよう取り組んでいただいています。「夢を描く・夢を共有する・夢をつなぐ」そして「次の百年に繋げる」という発足当時の理念に立ち返り、ラストスパートをかけたかと思えます。令和元年12月31日をもって記念事業協賛金の募集を締めくくりました。同窓生963人、教職員95人、企業6社、同窓会クラス会等17団体等から、総額2,663万円の協賛をいただきました。(令和元年12月23日現在)百周年事業への賛同を賜り、それぞれの思いの詰まった、尊い浄財を提供くださった皆様に篤く感謝申し上げます。新たな伝統と創造を目指し、質の高い教育環境を整備する一環としての「正門周辺整備事業」の内容が具体化し、今後のスケジュールがほぼ内定しました。施工業者は名古屋市の「ヤハギ緑化株式会社」から糸貫川に向けて土

から糸貫川に向けて土壌が緩やかに傾斜していることや、糸貫川に沿ってモレラや高専、一高、アピタなどの大型施設が並んでいることから、「かつて糸貫川は巨大な川だった」との仮説を立てたのです。探究の「決定的な証拠」は、意外な所から発見されました。本校の創立80周年記念誌「松樹」の写真です。大正時代の写真には学校のすぐ前を流れる糸貫川の巨大な流れが、また昭和初期には広大な河川敷で行われる軍事教練の様子が写っていたのです。さらに、地域の歴史に詳しい方から、この班は糸貫川の流路の歴史の変遷や、先人が本校を建てる際に自然堤防の微高地を選んだ英知にたどり着いたのです。

教育で求められる「知」の質が、大きく変わろうとしています。それは知識再生型(できるだけ多くのことを詳しく覚えてそれを再現する力)から、課題探究型(課題を見つけて探究しその成果を説明する力)への転換です。本巣松陽高校は今、「ふるさと教育」を通じて、こうした新しい学力に対応しようと取り組んでいます。

文化祭で百周年企画展開催

副会長 遠山 信義 (昭40年卒)



9月5日、6日に開催された、本巣松陽高校の文化祭に、昨年に引き続き同窓会も、百周年記念事業に関する展示ブースを設けました。ブースには、百周年記念事業の概要(基本理念、基本コンセプト、校門付近の俯瞰図)を始め、制服の変遷、各年次の卒業アルバム、懐かしい過去の母校の写真パネル等、展示いたしました。また、ゲームコーナーには「イライラ棒」板を設置し楽しんで頂きました。

2日間で300名を超える生徒や保護者及び同窓生の皆さんが来場され、興味深く展示物を観覧されました。特に卒業アルバムの展示コーナーでは、懐かしそうに見入る同窓生の他、父母・祖父母及び先生方の学生時代の顔を確認し談笑する姿も見受けられました。

なお、今年も銀杏祭に併せて同窓会展示ブースを設ける予定でいます。是非ご来場くださるようお待ちしております。

にお願ひし、3月に施工図完成、5月準備工開始、9月末工事完成を予定しています。100年の記憶を残しつつ、地域に開かれ、親しみを感じられる松樹輝く「学びの森」のシンボルとしての正門が、国道303号線沿いに出現します。ご期待ください。本年の10月17日(土曜日)に百周年記念式典(午膳)、祝賀会(午後)を企画しています。毎年8月の第2土曜日に開催してまいりました本巣松陽高等学校同窓会総会を本年に限り、百周年祝賀会と兼ねることいたしました。昨年12月に、今回の総会幹事をとお世話になる卒業生30・20・10年目の代表者に集まっていただき合同幹事を開催いたしました。今後部活動OB・OG会や年度ごとの学年同窓会、クラス会をこの日にドッキングしていただき、100年に1度の祝賀会を盛り上げてくださることを願ひします。岐阜ランドホテルに400人が集ってくださることを目標としたいと思います。すべての事業が成就するよう、さらなる同窓生の皆さんの協力をお願いいたします。



創立百周年記念式典 ～半年後に控えて～



創立百周年記念式典・祝賀会

令和 2 年 (2020) 年 10 月 17

日 (土曜日)

午前・記念式典 (母校体育館)

参加者 (来賓、全校生徒・教

職員、PTA 役員、

同窓会役員等)

午後・祝賀会

(岐阜グランドホテル)

会費 1 万円

参加者 当番学年として、

平成 2 年卒業生

平成 12 年卒業生

平成 22 年卒業生

来賓、教職員、PTA

A 役員、同窓会役員

等、多くの同窓生の

参加を募ります。

共に創立百周年記念事業を成功
させ、記念式典と祝賀会で喜びを
分かち合います。

祝賀会の参加申し込み方法につ
いては、本巣松陽高等学校同窓会
ホームページをご覧ください。会
費の振込みにて参加の申し込みと
させていただきます。



令和元年度現役生徒の参加企画
本巣松陽高等学校創立百周年記念事業正門周辺整備事業

(1) エントランスエリアの舗装銘板 デザイン案の選定について

エントランスエリアの舗装銘板デザイン案については、本事業を委員会、た
けでなく母校生徒と共に記念となる舗装銘板を創ることを目的に検討したも
のです。

令和元年 (2019) 年 11 月から 12 月に掛けて、母校全校生徒にデザ
イン募集を図り、合計 565 作品 (1 年生 223、2 年生 225、3 年生
117) の応募がありました。

デザイン案を選定するにあたり、施工条件として彫り込み加工が可能なも
の、色彩を使用せずモノ
トーンのシルエツトで判別
できるもの、床面で踏まれ
ても耐久性がある描写のもの
を、先ず選定しております。

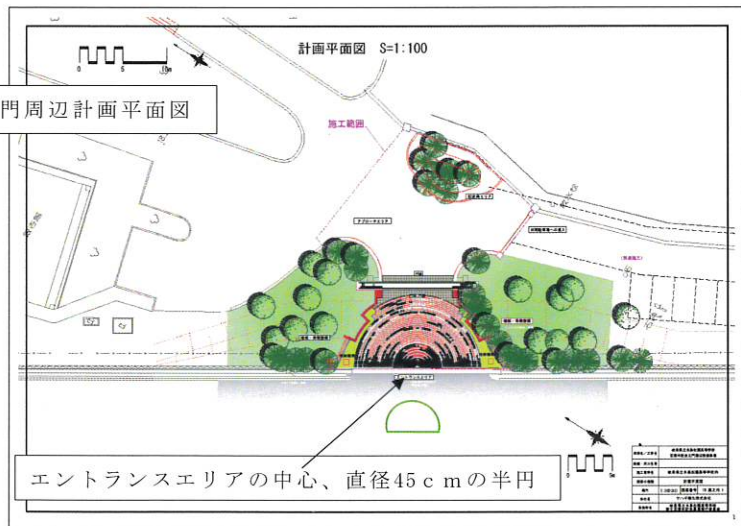
その中で、百周年記念事業
を表現するにふさわしいデ
ザインやコンセプトの秀逸
な作品を第 1 次審査で 26
作品選定しました。

そして第 2 次審査 (令和
2 (2020) 年 1 月～2
月) では、実行委員会及び
事業委員会で見解交換を
行い、百周年記念事業の思
いを表現し、これからの未
来へのメッセージ性のある
作品を最終審査 (令和 2
(2020) 年 2 月末) で
1 作品に選定しました。

優秀デザイン賞

2 年 川村 葵

エントランスエリアの舗装銘
板とは、図中の半円の中心、半
径 45cm の部分が銘板で、デザ
イン募集をしました。



正門と正門周辺計画平面図

エントランスエリアの中心、直径 45cm の半円

(2) 本巣松陽高校百周年記念 マフラータオルデザイン 選考結果について

令和元 (2019) 年 11 月 5 日 選考

◇応募総数 84 点

◇結果

- 優秀賞 3 年 松下 未帆
- 優良賞 1 年 若原明佳里
- 佳作 1 年 箕浦 舞香
- 1 年 松浦 柚花
- 1 年 藤田 莉子
- 1 年 高橋 亮耶

◇まとめ

選考されなか
った作品の中
にも制作に思
いが詰まった
デザインも多く、
100 周年、本
巣松陽高校な
どの縛りがな
ければ、非常
に楽しいデザ
インも多く見
受けられました。

今回は、いく
つかの条件を
もって選考し
た結果ではあ
りますが、デ
ザイン制作に
協力した生徒
の皆さんには
感謝の気持ち
を伝えること
もあつたこと
を追記します。
(式典委員会)

20x110cm 本巣松陽高校様 記念タオル=ジャガード織マフラータオル



優秀賞作品

(3) 一行詩コンクール入賞者について

第2回になるコンクールには、234編の作品が応募されました。最優秀賞の内藤さんは、『高校生活にかける思い』をテーマとし、本巢の地で一生の記憶に残る素敵な3年間を過ごしたいという思いを記してくれました。表彰者は次のとおりです。

最優秀賞 (同窓会長賞)	1年	内藤	晴香
優秀賞 (学校長賞)	1年	棚橋	瑞紀
入選	1年	鈴木	はな
	1年	後藤	愛結
	1年	三浦	彩花
	1年	田中	愛梨
	1年	森	海翔

創立百周年事業への寄付金について

総額 27,138,776円 (令和2年1月6日現在)

2年間の創立百周年記念事業寄付金募集におきまして、多くのご浄財をいただき、誠にありがとうございました。同窓生、教職員、企業の皆様にも再度、感謝申し上げます。なお、税控除の延長期間は終了いたしました。なお、口座開設のまま「百周年への寄付金」は継続させていただいております。引き続き、よろしくお願いいたします。

百周年記念事業表彰式について

◎マフラータオルデザイン入賞者表彰

・2月28日同窓会入会式後の表彰

・3年生入賞者の表彰

・3月24日終業式において表彰

1・2年生入賞者

同窓会 関東支部に所属されている 波田隆彦さんからの作品寄贈について

大先輩 クミタ リユウさんの紹介

(本名 波田 隆彦 昭34年卒業) 昭和15(1940)年岐阜県生まれ。漫画家。漫画家協会会員。

読売国際漫画賞大賞、中日漫画大賞、日本漫画家協会賞、モントリオール国際漫画展1位、イギリスウディントン国際漫画展1位等。

17年のデザイナー生活を経て、漫画家となる。ひとコマ漫画を愛し、政治漫画を得意としている。共同通信、朝日新聞、東京新聞、中日新聞等で連載。

昭和62(1987)年、10人の漫画家で海外展覧会を主体に活躍するF E C O J A P U N C H を結成。

平成9(1997)年、ジャパンチ(J A P U N C H)と改称して印刷媒体を中心に8人のメンバーで活躍されている。

「母校の後輩に参考になれば」と、今まで描かれた6000点の作品の中から今回寄贈してくださいました。

【寄贈作品4点の紹介】

「化石」(昭和49(1974)年モントリオール国際漫画展1位)

「欲望」(昭和49(1974)年ベルリン国際漫画展優秀賞)

「寄らば 競ふ」

「都市」

◎創立百周年記念事業正門周辺整備事業

エントランスエリア舗装銘板デザイン

・3月24日終業式にて表彰

◎一行詩コンクール入賞者

・3月24日終業式にて表彰

〈展示作品〉(本館1階 大会議室前廊下)



化石

都市



寄らば 競ふ



欲望



本校本館1階 会議室前の展示の様子

本部

本部総会・懇親会の報告

当番学年代表 坂口 尚巨(平元年卒)



令和元年8月10日
グランヴェール岐山
におきまして令和元
年度本巣松陽高等学
校同窓会の本部総
会・懇親会が開催さ
れました。総会後の懇親会において、私が
北方中学校時代にもお世話になりました同
窓会の川瀬会長をはじめ多くの先輩の方々
や後輩、私たちの3年生時に担当していた
だいた恩師である大石秀次先生、木村稔先
生、長屋由喜子先生にもご参加いただきま
した。卒業後30年の平成元年度卒業生の私
たちが、当番幹事として同窓会が集結し、
久々の再会で思い出話に花が咲きました。
また、懇親会中には恩師である大石先生の
スピーチ、同窓生によるコンサートや当時
の思い出の写真をスライドショーで流し、
みんなが笑いながら懐かしんで鑑賞して、
楽しい再会の時間となりました。

懇親会の最後には当番幹
事の引き継ぎを行い、私自
身も来年の当番幹事・学年
幹事の浅野君も互いにラ
グビー部員でした。例年な
らバトンでの受け渡しです
が、ラグビーW杯日本開催
年にも相重なり、ラグビー
ボールでのバスで行うことになりました。
少々緊張しましたが、私としては思い出に
残る出来事となりました。
私たち同窓生は年号が昭和から平成に変
わり間もなく当時の本巣高校を卒業しまし
ました。
平成の時代は、進学したり就職したり家
庭を持つたり等、私たちは社会人・家庭人
となり人生が大きく変わった時代でもあり
ました。
高校時代(昭和)まではみんなが同じ時
間を歩きました
が、平成の時代
で同窓生の私た
ちは状況が変わ
り立場も変わり



それぞれが異なった
ステージで歴史を刻
んでまいりました。
そして、時代は令
和に変わり、平成の
時代にそれぞれ離れ
ていた同級生が今回
再会しました。風貌
はみんな年相応です
が、楽しく話してい
る時の表情は30年の
歳月が経過しても全員高校時代のままでし
た。この30年みんなはそれぞれの道に進み
ましたが、「私は本巣高校の卒業生であるこ
とということと同窓生全員が誇りに持ち続け
ていたにちがいないと思います。今思い
出せば、その再会を喜ぶ懇親会時の同窓生
は「ONE TEAM」になっていたよう
に思います(少々大げさでしょうか...)。
私もラグビーは一生懸命でしたが、肝心の
学業では、先生方に迷惑をかけていたあの
頃の自分にタイムスリップした懐かしい時
間となりました。(授業中はすみませんで
した。)

今回の懇親会において当番幹事学年とし
て幹事をさせていただきましたが、例年よ
り当番幹事学年の参加人数が少ない結果と
なり、同窓会を運営していたく事務局長の
先輩にあたる先生方には、ご迷惑をおかけ
しました。開催前は、幹事という任務に対
して自分なりに考えることもありましたが、
みんなが懇親会終了後に別れを惜しみ、
結局4次会まで行われ、終わったのは深夜
となりました。久々
の再会を楽しみ、先
生方や同窓生より別
れ際やメールやLINE
にて「ありがとう
う」とても楽しかつ
た」と言ってもらい、
至らぬ点は多くあり
ましたが終わってみ
れば、幹事をして本
当に良かったと思
いました。
このような素晴ら
しい伝統ある会が毎
年開催されること
は、本巣松陽高校の
自慢であり誇りでも



あります。今年、来年、再来年・・・とい
つまでもより盛大に開催されて続けていく
ことをご祈念申し上げます。私も本巣高校
卒業生であることをこれからも誇りとして
人生を歩んでまいります。
今回は本巣にありがとうございました。

平成から令和へ「時代をまたいだ再会」を

次年度当番学年代表 浅野 恵一(平2年卒)



平成2年に卒業
した私たちが、30年
の月日が流れた令和
2年に同窓会の当番
幹事をするることにな
りました。元号をま
たいでの再会。東京
オリンピックの開催。そして、創立百周年
という大変おめでたい記念すべき年です。
元々私は、代表でも幹事でもありませんで
したが、ラグビーが縁でこの案内を書かせ
ていただくことになりました。昨年話題に
なった「ONE TEAM」の合言葉の
もと、一人の卒業生として、皆さんと共に
盛り上げていければ素敵です。
30年前は、大学入試センター試験やちび
まる子ちゃんが始まりました。おやじギャ
ル、アツシくんなどの言葉も流行り、パ
ブルの終焉時期でした。我々が、卒業して
から早30年、「え、誰だっけ?」と言
いたいくらい変わった人、まるつきりそのま
まの人もあることでしょうか。

平成から令和へ「時代をまたいだ再会」
はどうでしょうか?多くの皆さんと実際に
会い、懐かしい昔話をしながら再会を楽し
みませんか?また、私たち30年前だけでな
く、同じく幹事の20年前、10年前の卒業生
はもちろん、年代にこだわらず、同じ学び
舎で過ごしたTeam本巣の一員として
創立百周年をお祝いしたいと思えます。皆
さんの出席をお待ちしております。

事務局より

今年度は、創立百周年記念式典及び祝賀
会を開催するため、例年8月第2土曜日に
開催しております本部総会・懇親会は、
独自での開催は行わず、百周年記念式典・
祝賀会と兼ねて開催いたします。
百周年記念式典・祝賀会後の令和3

(2021)年には、8月第2土曜日に本
部総会・懇親会を開催する予定となってお
ります。卒業30年目(平3年卒)、卒業20
年目(平13年卒)、卒業10年目(平23年卒)
の方々が幹事となり、同窓会を盛り上げて
いただけるよう事務局としても協力してい
きます。もちろん、同窓生であれば、当該
学年に関わらず毎年参加していただくこと
も可能です。異なる卒業年の同窓生が一堂
に会することも、本会の特徴といえます。
百周年式典後の同窓会・懇親会へも多くの
同窓生の参加をお待ちしております。

揖斐郡本巣会

活動報告

事務局 古野 利仁(昭53年卒)

第3回揖斐郡本巣会を開催

令和2年2月29日(土)に、揖斐川町谷
波の「水月亭」において第3回揖斐郡本
巣会が開催されました。
母校の創立百周年となる令和2
(2020)年を迎え、記念事業に向け
ての更なる機運高揚を目指し、また、会員
の親睦を兼ね和やかに開催されました。
富田和弘会長(揖斐川町長、昭40年卒)
から「10月17日の百周年祝賀会にぜひ参加
し、歴史的な祝賀会を盛りあげよう」と呼
びかけをしていただきました。
この会は揖斐郡3町(池田町・大野町・
揖斐川町)に在籍および勤務している同窓
生約50人に呼びかけ、開催をされました。

関東支部

令和2年度総会・懇親会の開催について

支部長 吉田 彰(昭41年卒)



平成31年度関東支
部総会・懇親会を平
成31年4月14日(日)
に主婦会館プラザエ
フにて、学校長の
矢野先生、本部か
ら川瀬善忠同窓会会長、柏木典子事務局長
西尾佑一常任理事の出席を賜り、関東支部

会員60名の参加で開催致しました。総会は神谷由利子氏(昭44年卒)の司会進行で始まり、関東支部長の挨拶、来賓の方々の御祝辞に続き、平成30年度の活動報告、会計報告及び役員追加報告を行いました。

大矢校長からは、最近の本巣松陽高校の現状についてお話を頂き、また川瀬会長からは、令和2(2020)年の創立百周年の記念行事に関するお話もありました。

役員追加報告として、新たに安城敦子氏(昭55年卒)、大洞通香氏(平29年卒)を迎え、益々幹事会体制を強化しました。

懇親会時は高橋渉氏(昭19年卒)の乾杯により開催し、例年は立食パーティ形式で行ってききましたが、今年は着席方式に変えたことにより、ゆつくりお話ができたと好評を頂き、役員一同ほっとしております。

また、出席者でマジシャンの方がおられ、懇親会時に各テーブルを回り、見事な腕前を披露され、大いに盛り上がりました。

その後、卒年別のグループ毎の記念写真撮影を行い、当日のスナップ写真と合わせて後日参加者全員に送付しました。又、恒例の全員でのビンゴゲームでは、「リーチ」「ビンゴ」の声飛び交い楽しいひと時でした。

最後は昭和41年卒者をリーダーにして全員で校歌を斉唱し、散会となりました。幹事会メンバーは会合の度に、どの様にしたらより多くの卒業生に参加いただけたのか、特に若い方の参加を増やすか、またより楽しい会にしているかなどを話し合っており、入を願いましたので、これらを参考に今後にも議論していきたいと思っております。今回会場を四谷の主婦会館に変更しましたが、交通の便が良い、料理が良かったなどの意見も寄せられておりました。

令和2年度関東支部総会・懇親会

日時 令和2年4月19日(日) 11時30分

場所 「主婦会館プラザエフ」9階 スペースの間

※JR、地下鉄の四ツ谷駅下車 徒歩約2分 連絡先:吉田 (090-5438-2172)

名古屋支部

支部長 大西 隆信



令和をを迎え2年目を迎えます。本年は本巣松陽高校の創立百周年という記念すべき年となりました。

さて、名古屋支部は平成30(2018)年6月に支部総会を行いました。3年毎の開催ということで今回は来年令和3(2021)年に予定をしています。

この総会の企画・運営は支部の幹事が行いますが、下記のとおり、定期的に幹事会を開き、母校の百周年記念事業の進捗状況の報告を中心に、情報の共有とお互いの懇親を深める様に努めております。



平成30(2018)年

6月2日(土) 名古屋支部総会

6月24日(日) 名古屋支部幹事会

12月8日(土) 名古屋支部幹事会

令和元(2019)年

5月18日(土) 名古屋支部幹事会

9月23日(祝) 名古屋支部幹事会

1月13日(祝) 名古屋支部幹事会

名古屋支部では、3年ごとに総会・懇親会を開催しています。次回は令和3(2021)年に開催する予定です。

名古屋支部総会・懇親会

名古屋支部では、3年ごとに総会・懇親会を開催しています。次回は令和3(2021)年に開催する予定です。

創立百周年記念事業の経過報告

令和元年度:総務委員会、式典委員会、財務委員会、事業委員会、広報委員会の活動において詳細に打ち合わせされた。

事業委員会

令和2年1月11日第16回実行委員会:正門周辺整備事業エントランスエリアの舗装銘板デザイン案の選定について提案。令和2年4月より正門周辺整備事業の実施設計と正門新設の整備が開始される。

総務委員会

令和元年7月31日第4回趣意書発送。令和元年9月5・6日文化祭の中で、第3回目の同窓展を開催した。活躍されている先輩30名のパネル展示や制服の歴史、アルバムなどを展示した。生徒、保護者など、約300人が展示の鑑賞に訪れて好評だった。

広報委員会

令和元年新聞による広報(第1弾)8月11日の岐阜新聞朝刊に片面全面カラー広告の掲載。紙面構成は、過去から現在までの写真と大矢校長先生よりいただいたキャッチフレーズ、協賛企業広告、QRコードからホームページに入れるようにした。令和元年12月第2回一行詩コンクールの作品応募を開始。

式典委員会

令和2年10月17日の記念式典・祝賀会に記念品のマフラータオルデザイン募集を行った。84名の生徒から応募が寄せられ、6作品が入賞した。式典当日配布のデザインは、優秀賞 松下未帆さんのデザインに決定し、現在生産に入っている。

記念誌委員会

令和2年1月実行委員会において、令和3年3月発行予定の記念誌について、会議を開催し、編集及び発行をしていく。

名簿発行委員会

創立百周年記念号となる同窓会の『会員名簿』を多くの同窓生に購入していただきたい。再度名簿の購入を依頼していきたい。各学年で同窓会を開いた折には、『会員名簿』のご案内をしていただきたい。

財務委員会

平成31年1月1日〜令和元年12月31日の寄付金の募集期間延長が終了した。2年間の寄付金募集活動により、令和2年1月6日現在で総額27,138,776円寄付金をいたたけることができた。

これまでの経過と今後の予定

- 平成27(2015)年 9月28日 第1回準備委員会
平成28(2016)年 2月5日 第2回準備委員会
2月28日 同窓会常任理事会・理事会
5月14日 第1回実行委員会
6月4日 第2回実行委員会
8月7日 同窓会総会・懇親会
9月25日 第1回常任委員会
10月23日 第3回実行委員会
平成29(2017)年 1月8日 同窓会役員名簿発行
2月26日 同窓会『会員名簿』発行
3月26日 第4回実行委員会
5月13日 第3回委員長会
10月4日 同窓会常任理事会・理事会
8月12日 第6回実行委員会
10月17日 同窓会総会・懇親会
12月1日 第7回実行委員会
平成30(2018)年 1月20日 第8回実行委員会
3月17日 第9回実行委員会
5月12日 同窓会常任理事会・理事会
5月19日 第10回実行委員会
8月11日 第11回実行委員会
11月25日 同窓会総会・懇親会
12月1日 第12回実行委員会
平成31(2019)年 1月1日 第3回募金開始
3月24日 第13回実行委員会
令和元(2019)年 6月8日 第14回実行委員会
8月10日 第15回実行委員会
令和2(2020)年 1月11日 第16回実行委員会
2月22日 第4回委員長会
3月28日 第17回実行委員会(予定)
事業内容発送・寄付者対象

頑張ってます 同窓生 Vol.6

杉山接骨院 院長 杉山 裕一 (平15年卒)

各家庭に配付される広報誌にも度々登場し、注目を浴びている接骨院がある。岐阜市敷島町にある杉山接骨院である。そして、同院の院長を務める柔道整復師の杉山裕一氏は、本巣の同窓生である。



杉山氏は、精華中学校を経て、母校に入学した。在学中はハンドボール部に所属し、部長兼主将を務めた。「学校から各部活動に支給される活動費の申請の仕方や、公式戦に出場する際に先生方のところを回って許可をもらったことは、仕組みを理解する上でやって良かった。大会参加許可回も、教頭先生が身だしなみなどに厳しくてなかなかハンコを押してもらえなかったが、今思えばとてもためになることだった。当時はわからなかったが、高校では社会に通ずる力を身に付けながら指導された、1年の頃の担任である吉田喜久雄先生のが特に印象に残っている。『遅刻するくらいなら欠席しろ』『怒られたら、まず謝れ』など、『社会とは』ということについて厳しく指導されたが、年度末のHRにおいて、みんなの前で褒めてくれたことも覚えている。社会に出た今、あの時のご指導をありがたく感じている」と語る。

母校卒業後は就職し、働くことの大変さを知った。そのような中で、真剣に将来の展望を持ち始め、独立を志すようになった。その際、スポーツに関わってきた経験を生かしたいと考え、現在の職業と出会った。そして、豊田学園医療福祉専門学校で柔道整復師について勉強しながら、岐阜市内の整形外科でリハビリスタッフとしても学び、卒業後は大垣市の接骨院勤務を経て、平成24(2012)年10月23日、杉山接骨院を開院した。

「今は、大変ながらも楽しい日々を送っている。私の役割は、みなさんの健康寿命を延ばすこと。いつまでも働いて、いつまでも遊んでほしい。人口減少社会において、この思いを実現する役割を果たすことが社会への貢献になる」と考え、接骨院に、トレーニングジムを併設している。「杉山さんと出会ってよかった」と言われたいし、思われない。その人の人生にとってプラスでありたい」という信念を持つ杉山氏は、今後は別事業に参入し、プレイングマネージャーとしてではなく、オーナーとしてのブラッシュアップをしたいと考えている。「接骨院は、マイナスをゼロにするところ。つまり、『ペイン』である。次は、プラスへの投資を行う『ゲイン』に関わっていきたい。個人の生産性が上がれば、収入が増える。収入が増えれば、税金が増える。個人にとっても、国にとっても良いこと。働くことの大切さや、収入が増えることのメリットといったマネー・リテラシーなどを通じて、若い世代の育成もしたい」と、杉山氏は失敗してもそれを恐れることなく、いろいろなことにトライし続ける。

【令和2年1月23日 取材 インタビューア 西尾 侑一(平16年卒)】

杉山接骨院

〒500-8369 岐阜県岐阜市敷島町8-11-1
TEL 058-215-7497 FAX 058-215-7498
URL https://www.bs-sugi.com/

寄付金納入者芳名

平成31年4月1日〜令和2年2月15日

(1口1,000円、敬称略)

* * * ありがとうございます * * *

Table with 2 columns: Name and Amount. Includes names like 大石 秀次 (2口), 長屋由喜子 (2口), 青木 松男 (10口), etc.

* * * 皆様のご協力をお願いします * * *

Table with 2 columns: Name and Amount. Includes names like 佐藤 和美 (2口), 澤端 有美 (2口), 島津 弘美 (3口), etc.

口座名称

岐阜県立本巣松陽高等学校同窓会
郵便振替 008806154003
ゆうちょ銀行 店名089店 口座番号0154003

ようこそ、新会員のみなさん!

令和2年2月28日(金) 母校体育館にて令和元年度同窓会入会式が行われ、236名の卒業生が新会員として加入しました。川瀬善忠会長と遠山信義副会長が出席して行われた入会式において、7名の理事を代表して河野桃太君に、会長から委嘱状が授与されました。また、卒業記念品として例年通り、各々の名前の印章が新会員全員に贈呈されました。

- 令和2年2月28日(金) 母校体育館にて令和元年度同窓会入会式が行われ、236名の卒業生が新会員として加入しました。川瀬善忠会長と遠山信義副会長が出席して行われた入会式において、7名の理事を代表して河野桃太君に、会長から委嘱状が授与されました。また、卒業記念品として例年通り、各々の名前の印章が新会員全員に贈呈されました。

